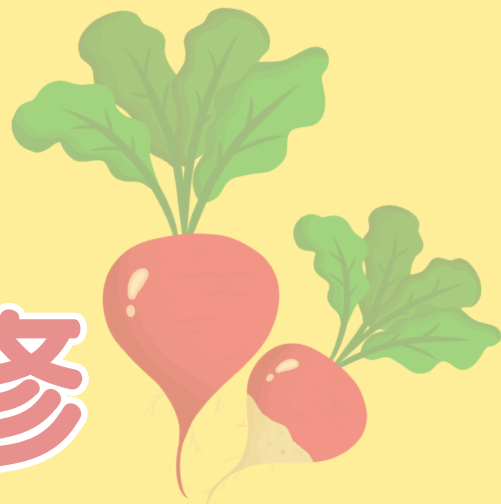


令和7年度

子どもの食育支援研修



～「食育」とは、食を通して “生きる力”を育むこと～

「食」のプロフェッショナルとして管理栄養士・栄養士が子どもの発育・発達を支援していくことはとても大切です。子どもたちが、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と選択をする力を習得し、健全な食生活を実践することができる力を身につけること、それは心身の成長と人格の形成に大きな影響を及ぼすだけでなく、豊かな人間性を育む「生きる力」につながります。

この研修では、子どもの食育の視点から発育・発達に応じた“食べる力”を育むための具体的な支援技術を学びます。子どもの食育支援について、いま一度新しい視点で考えてみませんか。

開催日程

令和7年

11/4
(火)

令和8年

12/20
(土)

1/23
(金)

2/6
(金)

全日程Zoomによる双方向オンライン授業です！

※録画配信は行いません



研修日程表の詳細は、裏面をご覧ください。

お申込みについて

対象 管理栄養士、または子どもに関わる仕事をされている栄養士

定員 40名（先着順）

※応募者数が定員に達した場合、申込期間中に募集を終了する場合があります。

受講経費 5,000円（税込）

申込期間 令和7年 8/4（月）8:30～
9/18（木）17:00

申込方法 当センターホームページからお申込みください。

<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>



受講決定 10月上旬頃までに受講決定及び受講経費の納入方法をメールで通知します。



【問 合 せ】 〒241-0815 横浜市旭区中尾1-5-1
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター
子どもの食育支援研修担当
TEL 045-366-5874

研修日程表

開催日	時間	研修内容	講師
11月4日 (火)	8:50～ 9:00	開講式・オリエンテーション	県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科長 県立保健福祉大学保健福祉学部 栄養学科 教授 鈴木 志保子
	9:00～ 10:30	ヒューマンサービスと食育 ～食育の意義～	日本栄養士会代表理事長 県立保健福祉大学名誉学長 中村 丁次
	10:45～ 12:15	安全安心な食事提供をめざして 食品衛生の基礎～微生物学の視点から～	県立保健福祉大学保健福祉学部 栄養学科 教授 向井 友花
	13:15～ 14:45	子どもの食生活の実態と評価を活かす ～管理栄養士に求められていること～	県立保健福祉大学大学院 保健福祉学研究科長 県立保健福祉大学保健福祉学部 栄養学科 教授 鈴木 志保子
	15:00～ 16:30		
12月20日 (土)	13:15～ 14:45	食物アレルギー 診断と最新治療	県立こども医療センター アレルギー科 医師 高増 哲也
	15:00～ 16:30	食事療法の基本とアレルギー食の対応	元・横浜医療福祉センター港南 小児アレルギーエドゥケーター 管理栄養士 内島 純代
1月23日 (金)	13:15～ 14:45	子どもたちにとって効果的な食育とは ～行動科学理論をどう活用するか～	相模女子大学 栄養科学部 教授 吉岡 有紀子
	15:00～ 16:30		
2月6日 (金)	10:45～ 12:15	小学校における食育・ 食に関する指導の実践 ～地域とのつながりを生かして～	相模女子大学 栄養科学部 非常勤講師 西村 美智子
	13:15～ 14:45	現場における食育の推進	県立保健福祉大学保健福祉学部 栄養学科 准教授 飯田 綾香
	15:00～ 16:30		

受講者の声

子どもや職員へのアプローチの仕方や、その考え方、管理栄養士・栄養士としてどうあるべきかを学ぶことができ、実践につながる内容でした。

実務に活かせる講義内容だったので、自分の食育に自信が持てるようになりました！

全日程オンラインのため、移動のストレスも無く、自宅または職場で受講することができました。

